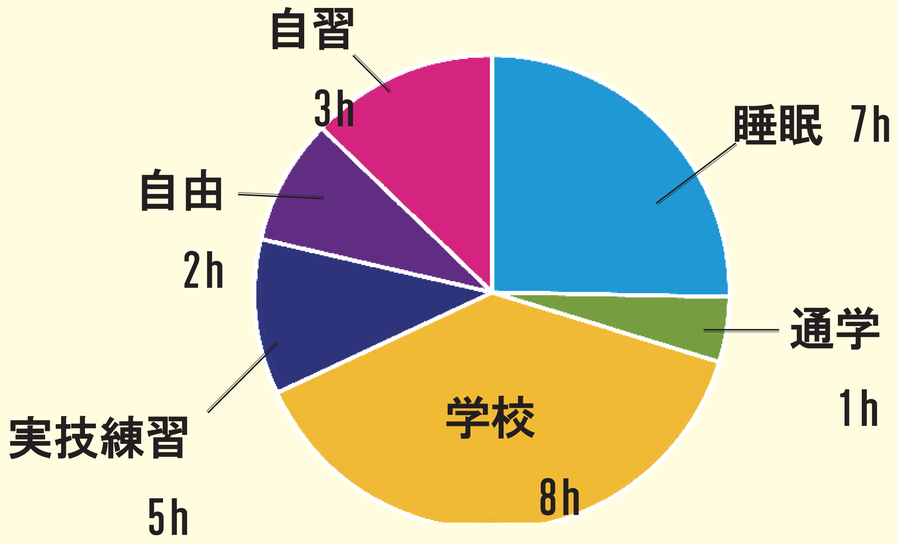
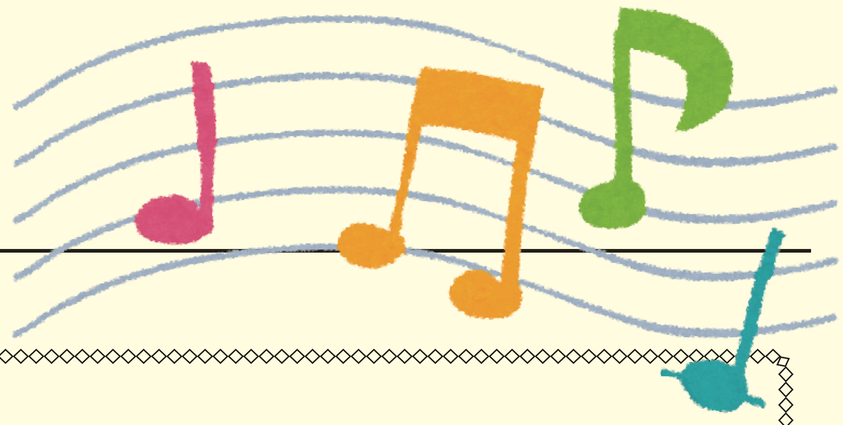
教育学部　小学校コース・音楽専修

推薦 受験体験記

①１日の過ごし方





ポイント

座学の勉強は夜の時間、練習は帰宅後すぐに行っていました。
時間を決めて必ずこの時間からこの時間までは集中して行うことを意識していました。大切なのは毎日決まった時間
毎日決めたことをコツコツやり続けることだと思います。

②勉強方法

志望理由書

私は声楽と文部省唱歌の弾き歌い、ピアノのスケールをやりました。歌のレッスンは部活動でお世話になっていた顧問の音楽の先生に習っていました。また、弾き歌いは私自身が歌いやすく弾きやすい曲を選んで練習しました。スケールは当日指定された調を引かなければならないので、毎日試験範囲のスケールの練習に励みました。
練習を１日サボると３日の遅れを取ると言われているので、毎日同じスケジュールで練習をしました。センター試験との両立をうまくできるかが合格へのカギになると思います。

面接

面接では、口頭試問で音楽の知識が問われるものが聞かれると聞いてました。どんな質問が来るかほとんど予想できない状態だったので、一番に意識していたことは聞かれた質問に的確に答え、堂々と受け答えすることでした。
面接練習は固定された一人の先生にしてもらうのではなく、なるべくたくさんの先生に頼んでみましょう。私は、自分を磨き上げるために、あえて学年主任や部活の顧問の先生などの厳しい先生にお願いしました。

③アドバイス

毎日が不安でつらいと思います。私が受験において一番大切だと思うのは平常心だと思っています。
焦りや不安は付きものですが、自分自身に自信が持てるように受験に向けて頑張ってください。